

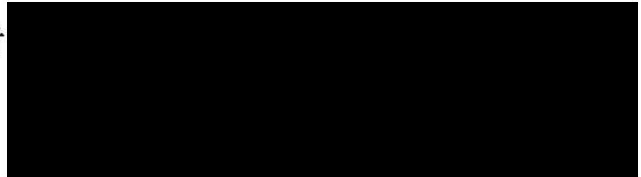
2024年 8月 27日

知立市議会議長

山崎 りょうじ 様

小中学校給食費の無償化を求める請願書

請願代表者



紹介議員

い | 合 正 彦
嶋 田 義 雄
中 島 孝 之
佐 藤 修

【 請願の趣旨 】

学校給食は子どもたちの心身の健全な発達にとって欠かせません。学校給食は「食育」と言われるように教育の一環であり、憲法26条は「義務教育は無償」と定めています。昨今の物価高での家計急変で給食費が保護者の大きな負担になっており、小中学校の給食費無償化は子育て世代への家計支援となります。

政府も「少子化はわが国が直面する最大の危機である」と、少子化対策の実現を目指して、経済的な面だけでなく、子どもや子育て世帯を切れ目なく支援することを掲げており、学校給食の無償化についても何度も望ましいと言明しています。全国市議会議長会も学校給食の無償化について、公教育の機会均等を図り、学校現場での食育をさらに推進するため、学校給食の無償化に向けた財政措置を検討することの要望書を議決（2021年3月11日）。知立市議会も、昨年12月議会、国の責任で給食無償化の実施をと意見書を提出しています。

当市近隣でも〔安城市・みよし市・豊田市〕が次々と小中学校給食の無償化を実現しています。碧南市でも給食費の無償化を選挙公約にした新人市長候補が当選しています。子どもはわが国の宝です。すべての子どもが給食費の心配なく給食を食べられるようにするためにも、保護者の給食費負担を軽減することが求められます。よって、次の事項を実施していただくことを請願します。

【 請願事項 】

給食の質を落とすことなく、小中学校の全児童・生徒の給食費を無償にすること。